

野沢温泉学園 地域支援センターだより第11号

令和7年10月22日 発行：野沢温泉学園地域支援センター

長かった夏も終わり、秋らしい冷涼な季節となりました。日頃より野沢温泉学園にご支援・ご協力いただき、ありがとうございます。これまで子どもたちが村の人・もの・こととつながりながら活動し、学びを深めてきた様子をお伝えします！

「のざわの水のよさを伝えたい！」(小学6年生)

修学旅行に行って、改めて野沢温泉村の水のおいしさを実感した小学6年生。このおいしい水をテーマにふるさとCMを作ろう、と調べ学習を



始めました。小水力発電所では山の豊かな水が村の電力になっていることを知りました。野沢の水の源ブナの森では、「おせっ会」の高野さんから豊かな森が育てた土壌で雪や雨がろ過されることをお聞きし、そのミルフィーユのようなふかふかの土壌に触れて感動していました。さらに、野沢温泉蒸留所、六軒清水、八幡清水をめぐり、飯山市の造り酒屋で使われている虫生の川久保さんのお宅の湧水にも行きました。杜氏の久保田さんから「野沢の水だからおいしいお酒ができる」との話をお聞きし、村外の水と飲み比べをしました。「野沢の水はやっぱおいしい」「やわらかい」「すっきりしていてすごく飲みやすい」等の感想をもった子どもたち。感じたことや学んだことをもとに歌を作って歌ったり、動画を編集したりして、30秒のふるさとCMを完成させました！テレビでも放映されますので、ぜひご覧ください。



「『じぶんラボ』スタート」(小学校)

小学校では、今月から児童一人一人が、自分の好きなことや追究したいことに取り組む「じぶんラボ」の時間がスタートしました。「じぶんラボ」では、活動の内容ややり方、場所も自分で考え、決めていきます。その活動の安全を見守るのが「じぶんラボ安全見守りボランティア」のみなさんです。10月6日「じぶんラボ」の初日に5人のボランティアさんが集まりました。子どもたちが立てた計画に大人はもっと効率よくできると思う



子どもにとって、迷いも失敗もすべてが学びだからです。自分でテーマを決め、たっぷり試行錯誤する中でこそつけられる力があります。見守りボランティアさんがいることでその環境が作れることに感謝です。

小学校では見守りボランティアの人数をもう少し増やしたいと考えています。随時募集中ですので、希望のある方は小学校あるいは支援センターまで連絡をお願いします！

「夏の楽しいひとときを『リアルのざわの時間』」

7月29日、今年で3回目となる「リアルのざわの時間」が、小学校と公民館



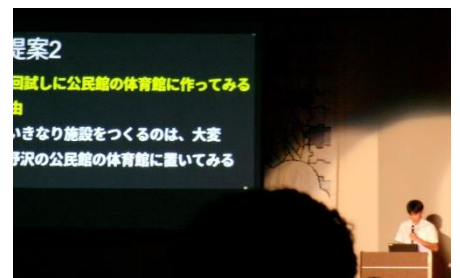
を会場に開催されました。開講したのは、「ニュースポーツ」「折り紙」「木工工作」「ピラティス」「つる細工」「そば打ち体験」の6講座です。当日は両会場に70名余りの方が集い、夏のひとときを楽しく活動することができました。「思ったよりできてうまくなった。」「楽しいね。若い子たちと一緒にできるのは嬉しいね。」「一度作ってみたかったのよかった。」等、参加された方々から嬉しい感想をいただきました。また、村民の方から「小学校の校舎に入ったのは本当に久しぶり。エレベーターもいいね。」というお声も。年代をちょっと超えたつながりや、学校の先生とのつながりもあったようです。

「リアルのざわの時間」の特長は、「村の人が講師」「学校を感じる」「大人と子どもが同じ場で楽しむ」を大事にしていることです。フェスのような今どき感は薄いかもしれませんが、村の人の力やつながりの温かさ、学校の活力を感じながら、自分の世界が広がる楽しさを味わえるよい時間になりました。



「ふるさと学習の集大成」(中学3年生)

中学3年生は、「もっと自慢できる野沢温泉村にするために」をテーマに、村の「遊び場問題」と「ごみのポイ捨て問題」に3年間取り組んできました。今年は、今までに収集したアンケートやゴミ拾いのデータから状況をとらえ、具体案を考え、村や小学校、観光局などに提案してきました。とはいえ、提案がそのまま受け入れてもらえるわけではありません。説明や助言をいただき、管理や維持の問題、土地所有の事情や財源等、実現には様々な課題があることを理解してきました。さらに、自分たちの案を修正し、10月3日、野中祭でこれらの取組と提案を発表しました。発表後の今も解決に向けて取組を続けています。自分で事実を確かめ考える力、根拠をもって具体的に提案する力、課題を理解し粘り強く解決を目指し取り組む姿勢など、3年間のふるさと学習を通して、将来に生きる大切なものが育まれているように思います。



(文責 藤村)

地域支援センターからお知らせ

今年も「ボランティアのつどい(野沢温泉学園地域支援ボランティアのつどい)」を開催します！

11月14日(金) ボランティアのつどい15:40～16:50(中学校 技術室)

※つどいの前に、中学校で開催される小中合同集会(14:00～)中学6校時の授業(15:00～)を参観できます。ボランティア同士で話せるコーナーもあります。都合のいい時間においでください。

ボランティア登録されている方と学園運営協議会委員の皆様には案内を送付します。一般の方で興味のある方も参加できますので、下記連絡先までご連絡ください。

連絡先: 野沢温泉学園地域支援ボランティアセンター(野沢温泉村教育委員会内)

担当: 藤村 TEL:0269-85-3115